



寒さをふき飛ばす

力のこもる一戦

時折り小雨がパラつくハタ寒い10月10日、鷹巣競技場で第19回町民体育祭が行われました。

各地区から、農繁期の合い間をぬって選手・役員1千人が参加。走・遊競技に寒さをふき飛ばす熱戦が展開されました。

体育祭のメインイベント、綱引きでは選手も応援者も必死。力のこもる一戦となりました。

(関連記事は4、5ページ)

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口 25,539人	(32人増)
男 12,459人	(11人増)
女 13,080人	(21人増)
世帯数 7,187世帯	(24世帯増)

胡桃館(新田中)団地

町営住宅十二戸完成

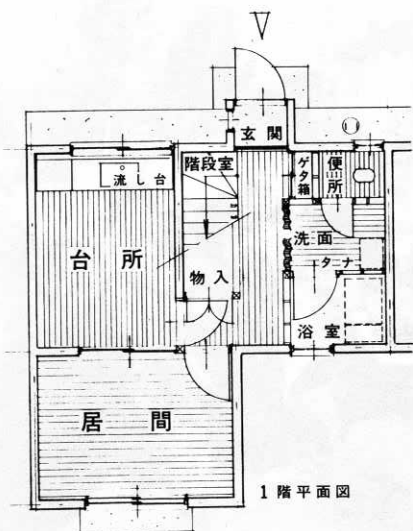
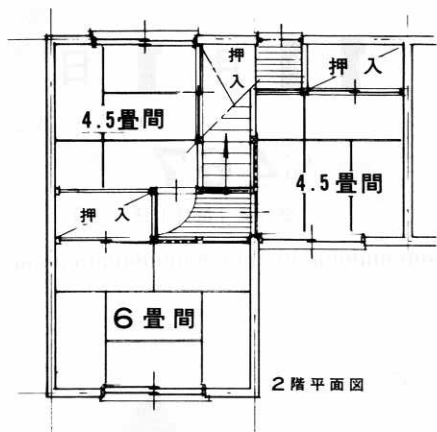
三カ年で建て替え

町では、胡桃館(新田中)団地の再開発と住宅需要に対応するため、今年度から五十八年度までの三カ年計画で、町営住宅の建て替え事業を進めることになりました。
今年度分の簡易耐火二階建十二戸がこのほど竣工しましたが、付帯工事の完了を待って十二月一日より入居できる見込みとなりました。

胡桃館(新田中)団地の町営住宅は、簡易耐火建十二戸、木造平家建二十戸で、昭和三十七年に建設されたのですが、その後、住宅の老朽化と狭いことから、団地

全体の再開発と住宅需要に対応するため今年度から三カ年計画でスタートしたものです。
初年度は簡易耐火建十二戸を解体、建設したもので、五十五年

で建て替えが完了した南鷹巣団地二百十八戸と合せて二百三十戸が新築、整備されたこととなります。
今年度建設の簡易耐火二階建住宅は六十四・九八平方メートル(十九・六坪)。一階が六畳の居室に九・



九八平方メートルの台所、洗面所、風呂場、便所。二階は六畳一室と四畳半二室となっており、各室とも押入れがついております。
工事費は、十二戸分の主体工事費は六千五百九十一万円、電気設備工事費四百七十九万円、衛生設備工事費二百六十四万円、合計七千三百三十四万円で、一戸当りの建設費は、約六百一十一万二千元となっています。
その他、付帯工事費として、物置き十二戸分で百六十四万円、舗装工事六百三十五万円、道路改良及び舗装新設工事四百四十万円、合計で千二百九十九万四千三百円です。総事業費は八千五百四十三万円です。
住宅の入居を希望される方は、役場建設課計画係(電話二一一一―一番)におたずねください。

町 長 日 誌

2日	商工会婦人部創立十五周年記念祝賀会
4日	全県駅伝競走大会
7日	町商工業振興協議会
8日	自由民主党移動政調会
9日	全町防犯運動鷹巣支部研修会
10日	町民体育祭、町民駅伝大会
11日	鷹角線北口期成同盟会
12日	県総合発展計画地域協議会
13日	鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者、副管理者会議 森吉町外四力町村病院組合会議
14日	広域市町村圏組合協議会
17日	都市計画審議会 県町村会建設委員会 視察研修

◆ 福祉手当は……

11月6日

◆ 老齢福祉年金は……

11月11日 以降

支給日をお忘れなく

稲作等冷害対策本部を設置

共済金の早期支給など要請

被害額は昨年を上回りそう



ことしの稲作は、五月の気温が平年に比べて五度から七度も低く、六、七月は断続的な長雨で生育は遅れ、分ケツ不足となりました。町では七月二十日に、「異常気象対策講習会」を開催するなど、冷害対策の指導を強化してきました。八月に入って天候も回復し、農家では胸をなでおろしたのもつかの間、八月二十三日には最大瞬間風速四十二メートルの台風十五号の直撃を受けました。

建物、樹木、農業施設等で五億六千万円にのぼる被害を受けましたが、稲作は風害で、白葉枯病や

町では、昨年の稲作冷害体験を生かして、二年続きの不作にならないよう指導してきましたが、ことしも田植え後の低温、長雨にくわえて八月二十三日に台風十五号の直撃を受け、作況は極めて悪く、昨年以上の減収になりそうです。町では、このことから十月十九日に稲作等冷害対策本部（本部長・出川禮一町長）を設置し、被害農家の救済をめざして各方面に運動を展開することになりました。

イモチ病、ウンカの発生、ガラス穂などで不稔、登熟不良の被害が、出ています。

九月十五日現在の作況指数は八十八で「著しい不良」と発表されましたが、本格的な収穫をむかえ、昨年の冷害を上回る不作となりそうです。

とくに、昨年は山間部での減収が目立ちましたが、ことしは平坦部で収量減となっています。

このため町では十月十九日、緊急に農業関係団体を召集して稲作等冷害対策会議を開催。直ちに対策本部に切り替え、被害農家の救済をめざして、各方面に運動を展開していくことになりました。

当日の協議会で、具体的対策について協議した結果、▽転作目標は本年度を上回らないこと、米売渡概算金の返済期限の繰延べ、無利子の貸付措置を講ずること、▽等外米規格米の政府買上げ、▽水稻種子の確保と購入費の助成、▽融資限度額の拡大、▽制度資金の償還期間延長、▽共済金の早期支給、▽救済対策事業の実施と就業のつせん対策、▽国税、地方税の減免……など八項目について、関係機関に要請していくことになりました。

秋の火災予防運動

期 間 11月1日～11月8日

〈重点目標〉

- ◆家庭における防火体制づくり
- ◆防火対象物における防火安全体制の確立
- ◆石油燃焼機器からの火災発生防止
- ◆身体不自由者を中心とした焼死事故の防止

火事と救急は 11119番



は二度目の優勝



スプリンターぞろいの青年200m



思わず吹き出すあお向けR



大会運営も手なれたもの



表彰も全県大会なみ

スポーツたけなわの十月十日、鷹巣競技場で第十九回町民体育祭が開かれました。「体育の日」は例年、秋日の好天に恵まれていましたが、当日は冬の気圧配置となつて雨がふったり、やんだりのあいにくの天候となりました。気温も十七度とハダ寒い悪コンディションでしたが、町民千人が参加。

開会式は、雨のため各地区の控所に整列して行いましたが、競技は午前十時に開始され、プログラムにしたがつて順調に走遊競技が展開されました。

「血圧リレー」や「あお向けリレー」、「ゴム輪かけリレー」などでは、選手が悪戦苦闘して

観衆の笑いをさそい、寒さを吹きとばす、なごやかな体育祭となり、地区の親善が深められました。

総合と生徒、青年、婦人、壮年の四部門で競い合いましたが、各部門でむらなく得点を重ねた沢口地区が総合で二年ぶりに深紅の優勝旗を手にしました。

成績は、次のとおりです。

- 【通年リレー】①鷹巣 ②綴子 ③沢口 ④栄 ⑤坊沢
- 【綱引き】①沢口 ②綴子 ③坊沢、鷹巣
- 【生徒の部】①鷹巣七十二点 ②栄五十四点 ③坊沢、沢口五十二点 ⑤綴子 ⑥七日市
- 【青年の部】①綴子、沢口六十八点 ③鷹巣五十七点 ④坊沢
- 【婦人の部】①沢口百二点 ②鷹巣九十九点 ③綴子八十六点 ④坊沢 ⑤七日市 ⑥七座
- 【壮年の部】①沢口百三十八点 ②坊沢百十九点 ③鷹巣百十五点 ④綴子 ⑤七日市 ⑥七座 ⑦栄
- 【総合の部】①沢口三百六十点 ②鷹巣三百四十三点 ③綴子三百十一点 ④坊沢二百九十八点 ⑤七日市百四十六点 ⑥栄百三十二点 ⑦七座六十八点
- 【応援賞】①鷹巣 ②坊沢 ③七日市
- 【参加賞】①沢口 ②綴子 ③七座
- 【マナー賞】①栄

第19回 町民体育祭

総合で沢口

優勝旗をしっかりと……沢口地区



フォームなんか気にしません



婦人会による減塩音頭マスゲーム



応援の部で優勝……鷹巣地区

- 五十五年度中、全県大会で優勝した選手をたたえる「鷹巣町スポーツ栄光賞」に、次の十一個人と六団体が決まり、町民体育祭の開会式で表彰を受けました。
- ▽遠藤昭夫〓県体及び全県バドミントン総合選手権でダブルスとシングルスで優勝
 - ▽中島信咲〓県民スポーツ大会B百〓優勝
 - ▽工藤敏明〓同A四百〓優勝
 - ▽畠田富士子〓同B六十〓優勝
 - ▽藤田光子〓同B砲丸投優勝
 - ▽高橋智〓同A二百〓、全県青年体育文化祭百〓優勝
 - ▽出川喜英〓全県青年体育文化祭二百〓優勝
 - ▽熊谷芳弘〓同五千〓優勝
 - ▽藤島茂樹〓同三段跳優勝
 - ▽成田ゆかり〓同百〓優勝
 - ▽佐藤礼子〓同二百〓優勝
 - ▽陸上競技協会〓県民スポーツ大会市町村対抗四百〓男子女子優勝
 - ▽連合青年会〓全県青年体育文化祭男子バスケットボール、男子バレーボール、卓球、女子四百〓、男子八百〓優勝



スポーツ

栄光賞

第17回町民駅伝大会

青年で綴子十連勝

二十八チームが参加



青年の部優勝＝綴子A



職場の部優勝＝役場A



壮年の部優勝＝綴子A



壮年職場の部優勝＝日通

第十七回町民駅伝大会は、町民体育祭と並行して鷹巣競技場を中心に行われ、四部門で健脚を競いあいました。

あいにくの雨模様で、肌寒い天候のなか、午前十時四十五分に青年と職場の部が、正午に壮年の各部がスタートしました。

コースは、競技場の周辺を各区間とも周回するリレー方式で行われ、町民体育祭に出場した選手や応援者の声援を受け、熱のこもったレースが展開されました。

結果は、青年の部で二区から先頭を奪った綴子Aが四区間でラップを取って快勝、十連勝の偉業を

成しとげました。職場の部は終始トップで独走した役場Aが初優勝、壮年の部は綴子Aが先行する鷹巣Aをアンカーでとらえ、追撃する七日市、沢口を振り切つて一連勝、壮年職場の部は全走者が区間ラップを取る力走りで、日通が二連勝を飾りました。

各部門の成績は次のとおりです。

(青年の部) 十区間二十八・五*
①綴子A(畠山博充、村上幸義、金沢司、斎藤定雄、浪岡正幸、高橋秀徳、高橋喜久雄、高橋富美雄、小松政博、佐藤正憲) 1時間31分25秒
②栄 ③沢口 ④七座 ⑤綴子B ⑥坊沢 ⑦七日市 ⑧綴子C(区間ラップ) 一区＝中島司(沢口) 二区＝村上幸義(綴子A) 三区＝金沢司(綴子A) 四区＝成田由美(七座) 五区＝長岐正人(七日市) 六区＝熊谷芳弘(七座) 七区＝高橋喜久雄(綴子A) 八区＝高橋富美雄(綴子A) 九区＝堀内正弘(綴子B) 十区＝長谷川博行(栄)

(職場の部) 六区間十四・九*
①役場A(小笠原智、佐藤弘之、佐藤要、長崎幸雄、鈴木祐悦、宮腰正樹) 46分11秒
②東北電工A ③技能組合 ④鷹巣病院 ⑤技苑測量 ⑥芳賀工務店 ⑦役場B ⑧東北電工B(区間ラップ) 一区＝小笠原智(役場A) 二区＝今川満良(技苑) 三区＝内山正博(技苑) 四区＝工藤信之(電工A) 五区＝斎藤正敏(鷹病) 六区＝宮腰正樹(役場A)
(壮年の部) 六区間九*
①綴子A(佐藤国雄、今川金作、佐藤正男、斎藤和治、出川吉弘、

鈴木一弘) 29分16秒
②七日市 ③沢口A ④鷹巣A ⑤沢口B ⑥坊沢 ⑦綴子B ⑧鷹巣B ⑨七座 ⑩鷹巣C(区間ラップ) 一区＝本城谷武夫(鷹巣C) 二区＝相馬勤(鷹巣A) 三区＝中島民利(沢口A) 四区＝佐藤実(沢口A) 五区＝出川吉弘(綴子A) 六区＝鈴木一弘(綴子A)
(壮年職場の部) 六区間九*
①日通(小塚洋二、高橋行男、藤島輝行、津谷徳三郎、佐藤宏一、高橋春雄) 31分17秒
東北電工は途中棄権(区間ラップ)全員日通。

戸沢くん 国体で大活躍

フェンシングで準優勝



十月十三日から十八日まで滋賀県で行われた「びわこ国体」に、当町から出場した戸沢忠信選手(元町＝合川高)はフェンシングで大活躍をしました。

戸沢選手は、秋田県の「お家芸」であるフェンシング少年男子(高校)フルーレの団体に出身しました。予選リーグは順調に勝ち進み、準決勝では東京を2-0で破り、圧倒的な強さを発揮しました。決勝は、予選リーグで勝っている鹿児島と対戦、鹿児島は捨て身戦法でのぞみ、激しい試合展開となり、戸沢選手は終始健闘しましたが、惜しくも2-1で秋田県が破れ、準優勝となりました。

生活の中にいきづく文化の輪

文化祭 ↔ 産業祭

地域の創造は産業の見直しから

期 間 11月1日～3日

〈文化祭〉 【展示の部】

区分	名 称	場 所	日	時
	開 会 式	中央公民館	1 日	13.30～16.00
展 示 の 部	学 校 教 育 展	鷹巣小学校	1日～3日	9.00～16.00
	絵 画 展	中央公民館	10月24日 ～26日	9.00～18.00
	生 花 展	役 場	11 月 1 日 ～ 11 月 3 日	9.00 ～ 16.00 3日は午後3 時まで
	書 道 展	//		
	日 本 画 展	//		
	銘 石 展	//		
	写 真 展	中央公民館		
	盆 栽 展	//		
	生 活 工 夫 展	//		
	公民館講座作品展	//		
	健 康 展	//		
	郷土史(町の人物史)展	//		
	短 歌、俳 句 展	//		
	図 書 閲 覧	//		
	青 少 年 活 動 展	//		

【演示の部】

区分	名 称	場 所	日	時
演 示 の 部	親 子 映 画 祭	中央公民館	3 日	17.30～19.00
	邦 雅 祭	//	3 日	10.00～15.00
	茶 席	//	1日、3日	10.00～15.00
	音 楽 祭	//	2 日	19.00～21.00
	芸 能 祭	//	1 日	10.00～12.00
	鷹小、東小音楽発表会	//	1 日	13.30～14.00
	史 談 会	//	2 日	14.00～16.00
	ダンスのタベ	//	3 日	19.00～21.00
	町民のど自慢大会	//	3 日	15.00～17.00
	文学祭	短 歌 会 読 書 会	11月13日 11月9日	13.00～15.00 19.00～21.00
協 賛 行 事	民 謡 の タ ベ	//	1 日	19.00～21.00
	郷 土 芸 能 祭	児童公園	3 日	13.00～14.30
	チャリティバザー	中央公民館	3 日	9.00～15.00
	郷 土 食 コ ー ナ ー	//	1日～3日	10.00～15.00
	手 話 で 歌 お う	//	3 日	17.00～17.30
	その他	文化財めぐり	公民館前集合	3 日 9.30～13.30

〈産業祭〉 ところ：鷹巣体育館 期間中：体育館 ↔ 中央公民館無料バス運行

行
事

1日～3日 プラスバンド演奏
……体育館
2日 青年シンポジウム
記念講演
……鷹巣農協ホール

展
示

木材・建材・銘木・家具・建具・木工
鉄工・板金・電気・機械器具・縫製
珪藻土・食料品・農産物・農畜産加工
品生活工夫展・森林展

協
賛
行
事

- ◇工業試験場作品展
- ◇消費生活展…消費者の会
- ◇健康相談室…北秋中央病院
- ◇電力展…東北電力
- ◇電話展…鷹巣電報電話局
- ◇切手展…鷹巣郵便局
- ◇生徒作品即売…吉野学園
- ◇自動車展…町内6社
- ◇菊花展
- ◇農機具展…流通適正振興会
- ◇農産物即売…農協・農林高校
- ◇苗木即売…森林組合
- ◇食 堂…農協・商工婦人部
- ◇国有林展…鷹巣営林署
- ◇菓子みやげ品即売

転作で名産復活



太田ごぼう 収穫まぢか

太田ゴボウ栽培組合（代表・成田留治氏）では、水田利用再編にともなう転作物として、ゴボウを栽培し本格的な収穫期をむかえようとしています。

太田ゴボウは、水分が少なく、歯ざわりが良いことから、古くからこの地方の名産となっていました。

しかし、ここしばらくは、稲作中心で、ゴボウ栽培農家が減少し名産も姿を消していました。

ところが、代表の成田さんが、二年前から転作物としてゴボウ栽培を行ったところ、良質のゴボウが生産され、反収四十万円位になったことから、仲間六人に呼びかけ栽培組合を結成して、本価格に取り組みを行ったものです。

転作割当てを消化できない農家から土地を提供してもらい、一・二畝の団地化にして、五月下旬に播種作業を行いました。

しかし、ことしは低温と長雨にたたられ、成育が悪く、収量は前年比ほど伸びないようですが、反当り一トン、反収二十五万から三十万と見込んでいます。

本格的な収穫は稲の後仕末を終えた十一月上旬になります。関係者は、稲作に変わる転作物と名産の復活に大きく期待を寄せています。

小塚孝治さん

自動車整備で日本一

自動車の整備の日本一を決める第三回全日本自動車整備技能大会で県代表として参加した堂ヶ谷・小塚孝治さん（31）と合川町・畠山正さんのペアが見事優勝に輝きました。

同大会は十月九日、東京・晴海国際見本市で開かれ、全国から予選を勝ちぬいた四十三組が出場。学科と実技で技能を競い合いました。

小塚さんは大館市・県北自動車整備協業組合で、車検検査員として長年整備を手がけていることから、日頃きたえた技能を十分発揮して関東、関西勢を破って優勝し



電力で照明灯を清掃 防犯灯も寄贈

東北電力では、十月十九日から二十八日まで「秋のサービス旬間」を実施。期間中、商店街の照明清掃や防犯灯の寄贈、高圧需要事業所の点検を行うなど地域に役立つサービス活動を展開しました。

同鷹巣営業所では十九日に「同じ電気を使うなら、明るいほうがおトクです」をキャッチフレーズに商店街アーケードの照明効果を高めるため、鷹巣地区電気工事安全対策協議会の協力をえて、蛍光管二百四十本の汚れを一掃し、道ゆく人から感謝されていました。

防犯灯は、今回四基が寄贈され累計で百二十四灯となりました。

北から「日本一」が出たのは初めてだそうです。

優勝した小塚さんらには、運輸大臣から賞状やカップ、メダルが授与され、社団法人自動車整備振興会連合会から副賞として、二週間のヨーロッパ旅行がプレゼントされました。

おしらせ

執務時間を変更
今日から冬時間

役場では、例年実施している冬期間の執務時間の短縮を、十一月一日から二月末日まで行います。

また、中央公民館、図書館、体育館の利用時間も変わりますので、それぞれ時間内に用事を済ませるようご協力をお願いします。

▽役場 午前八時三十分から午後四時三十分まで。
ただし、土曜日は午後零時三十分まで。

▽中央公民館 午前八時三十分から午後九時まで。

ただし、日曜、祝祭日は午前八時三十分から午後四時三十分まで。

▽図書館 午前九時から午後六時まで。

ただし、日曜祝祭日は午前九時から午後四時三十分まで。

▽体育館 午前九時から午後九時まで。

ただし、日曜、祝祭日は午前九時から午後四時三十分まで。

※体育館の実施期間は、十一月一日から五十七年三月末日まで。

小学校就学予定者健康診断

就学時の健康診断は、就学予定者に対し、あらかじめ健康診断を行い、就学予定者の心身状況を把握して、保健上適正な就学を期するために行われるものです。

受付時間は次のとおりです。就学予定者は、時間に遅れないようそれぞれの検査場においてください。

11月11日 南小学校・午後零時三十分
13日 綴子小学校・午後一時十分
17日 竜森小学校・午後一時二十分
18日 西小学校・午後一時三十分
20日 鷹巣小学校・午後一時三十分

校、東小学校、中央小学校・午後一時（各校とも）

なお、不明な点については、教育委員会学校教育係（電話二二一一一 内線二六二）にお問い合わせください。

林業コンクール

懸賞論文募集

杜団法人・秋田県林業後継者会議では、県内林業関係者を対象に林業コンクール、論文募集を行います。

課題は、「林業後継者に期待する」で、論文は四百字詰原稿用紙六枚以内に横書きとします。応募者は、氏名、年齢、職業、

所属、住所を明記のうえ、秋田市山王四丁目一一一 林政課内 杜団法人・秋田県林業後継者会議あて送付してください。

57年年賀はがき

11月5日から発売

郵便局では、五十七年のお年玉つき年賀はがきを、十一月五日から発売します。

発売枚数は昨年より少なくなりましたが、売り切れぬうちに早めにお買い求めください。

新住居表示で住所が変わった方は、年賀状で知らせましょう。

郵便受箱を
プレゼント

鷹巣郵便局では、郵便協力会および簡易保険加入者の会の協力を得て、このたびの新住居表示を記念して、郵便受箱を無料で贈呈いたします。

ご希望の方は、十一月十日まで官製はがきに「郵便受箱希望」と書き、鷹巣郵便局へ申し込んでください。

ただし、希望者が多い場合は、抽せんで決定します。

無料調停相談会

大館調停協会では、十一月九日午前十時から午後三時まで、大館商工会議所（大館御成町）にお

て「無料調停相談会」を開きます。相談の内容は、金銭問題、土地建物に関する紛争、交通事故、離婚、相続、親族間紛争その他法律上の諸問題など、気軽にご相談ください。

危険物取扱者試験
事前講習会

昭和五十六年度第二回危険物取扱者講習会が、十一月十七日、十八日の二日間、大館市真中、多目的研修センターで開催されます。

受講ご希望の方は、十一月四日から十日まで、秋田市山王四丁目一番一号 秋田県消防防災課内 秋田県危険物安全協会に申し込みください。

くわしいことについては、鷹巣消防本部へおたずねください。

ごんじですか

中小企業退職金共済制度

この制度は、退職金制度をもつことが困難な中小企業に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払うことができるようにするものです。

これによって中小企業の従業員の福祉の増進と雇用の安定をはかり、ひいては中小企業の振興と発展に役立てることをねらいとするものです。

くわしくは役場商工観光課におたずねください。



【消防貯水槽新設工事】

▽工事場所 脇神字高村岱地内
▽請負額 二百十万円
▽請負者 村昭組・村上昭二

▽工事場所 脇神字金堀地内
▽請負額 二百九万円
▽請負者 千葉建設・千葉勲

※工事期限は、いずれも十一月三十日まで。

【道路改良工事】

▽工事場所 栄字摩当地内（摩当三号線）
▽請負額 千三百八十五万円
▽請負者 芳賀工務店・芳賀喜行

▽工事期限 五十七年二月二十四日

▽工事場所 黒沢字坊沢街道地内（坊沢・前山線）
▽請負額 二千七百六十五万円
▽請負者 石川建設・石川徳治

▽工事期限 五十七年三月二十五日

【団体営農道整備事業】

▽工事場所 綴子彦四郎沢地内
▽請負額 三百万円
▽請負者 板倉建設・板倉七郎

▽工事場所 脇神字石の巻地内
▽請負額 千四百九十八万五千円

▽請負者 鷹巣土建・河田重夫

※工事期限は、いずれも五十七年三月十日まで。

【公営住宅塗装工事】

▽工事場所 南鷹巣団地
▽請負額 百六十万円
▽請負者 相馬塗装・相馬修治

▽工事期限 十一月十日

公民館のついで

読書の秋（読書週間 10月27日から）を迎え、附属図書館では、左記のような新刊図書を揃えて、皆さんのご活用をお待ちしています。



す。また、夜間利用者の為に（図書館は夜六時閉館）、公民館事務室隣のロビーに、若干本を用意してあります。貸出しも出来ますので、その旨、夜警の方へ申し込んでください。

図書館では、できるだけ、読者のご希望に沿いたいと思いますので、取り寄せて欲しい本がありましたら、どしどし申し込んでください。

【新刊書紹介】

◆一般図書
窓ぎわのトットちゃん 黒柳徹子
小さな貴婦人 吉行理恵
人間万事塞翁が丙午 青島幸男

冬の川 三好京三
柳田国男集十二巻 柳田国男
戦仕度の日々 宮城まり子
遠き落日上・下 渡辺淳一
白と黒の革命 松本清張
団塊の世代 堺屋太一
四季の茶花 山藤宗山
落ちこぼれは偉くなる 山脇 茂
四季の俳画（春、秋） 数木積穂
◆児童図書
ビンキオの手 長谷弘子
トントンのお手紙 長嶋克夫
むしばちゃんの仲良し誰 加古里子
ねむいねむいねずみ 佐々木マキ
おとうさんとかなばい 宮川ひろ
ガラスのねずみ 武田英子
雨つこ雲のぼうけん 吉田比砂子
そよそよ山 上崎美恵子
人類最後の日 宮脇 昭
汚れなき悪戯 ホセマリア
子守学校 菅生 浩

学級紹介

前山若妻学級

古い部落（前山）会館。二階の薄暗い裸電球の下で、蚊取り線香をたきながら、産声をあげた前山若妻学級も、今年で八歳になりました。当時の会員は、「ヤマブキ会」という名で、すでに別の学習グループをつくって活動しています。

結成当初は、農家の嫁さんが中心で、学習内容も生産学習が中心

でしたが、会員の移動とともに、子どものしつけ、夫婦学級、趣味の学習と課題も変化してきました。中でも、夫婦子ども連れの移動研修は忘れられない思い出の一つです（なぜか、いつも雨にたたられましたが……）。それに、何んとなく照れくさい気持と、必要感から勉強した「家族計画」も、今では大変参考？ になっているようです。

今年、会員が減ったり、学習の計画を立てると会員の不幸事があつたりで、少々停滞気味ですが、農繁期がすぎたら、まとめてがん

ばろうと思います。

会長 戸沢 美千代



郷土史年表

(41)

西 暦	年 号	事 項
一九一五	大正 四	○第一回全国中学校野球、甲子園大会において秋田中学が準優勝
一九一六	大正 五	○九月、成田直一郎が県会議員に当選
一九一七	大正 六	○十一月十日、大正天皇即位大札が京都御所で行われる
		○鷹巣では、御大札記念植林六町七反歩に落松、アカシヤ二万五千本を植える。
		○坊沢青年団、鷹巣青年団、栄青年団創設
		○太田小学校基本財産造成のため、杉苗七千五百本と栄村字高飯戸地内一町七反歩に植える。
		○十一月、鷹巣耕地整理工事を完了す
		○四月、坊沢小学校観音堂倍分校（緑ヶ丘地区）では四年生までを一学級とし、五、六年を本校に通学させることになる。しかし、荒天の渡し舟通学は危険なので撤回を陳情す。
		○四月二十日、高橋本吉（綴子）衆議院議員に当選。
		○五月十九日正午、七日市本郷大火六十五戸全焼、罹災児童九十三名
		○六月、鷹巣町報徳会創設。
		○六月三十日、太田尋常小学校に奉安所竣工す。
		○七月、鷹巣で関係市町村有力者が会合し、阿仁鉄道期成同盟会を結成。株式会社定款では、鷹巣を基点に沢口、七日市、上大野、米内沢、前田各町村を経て阿仁合に至るとあり、資本金百七十万円。
		○岩脇青年団創設
		○七日市、竜泉寺再建

（次号へつづく）



職場野球は家具センター優勝

秋季職場対抗野球大会には、一部22、二部25チームが参加して行われましたが、雨模様の中、10月15日午後、各部の優勝をかけた一戦が展開されました。

二部は打撃戦となったがパワーに勝る畠山自動車クラブがクラウン精密を6対2で破り、一部は雨降りの悪条件のなか、薄暮まで試合が行われ10対1で家具センターが北秋土木を倒して、初優勝を飾りました。

マイタケは、高い山奥の古木に生えているもので、1日中さがし歩いても取ることが難しいといわれるほど希少価値がありますが、このほど町の真ん中である住吉町・河田与一郎さんの梅の古木にマイタケが生え町の話題をよんでいます。河田さん宅では3年前から生え、一株1キロもするマエタケを手に入れたらおいしいです」と、ご満悦顔でした。

町の真ん中でマイタケが



出稼ぎ選考会で41人決定

10月6日午前9時半から中央公民館で出稼ぎ合同選考会が行われました。

求人会社は、建設・自動車・繊維、温泉旅館など27社で、職を求めて訪れた70人余りに、それぞれ熱心に説明をし勧誘していました。求職者のほとんどは、中、

高者が多く「2年続きの不作で…」といいながら、41人が、その場で出稼ぎ先きを決定していました。



防火管理者講習会が10月14、15の両日、中央公民館で行われ、設置が義務づけられている事業所や学校、

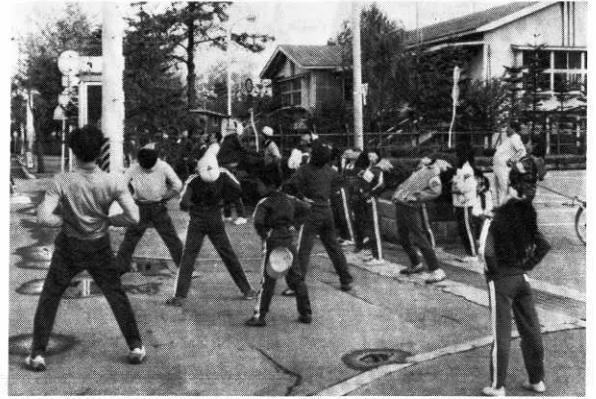
病院などから200人余りが参加して特訓を受けていました。講習では、防火に関する基礎知識を取得したあと、児童公園で消火器を使った実技が行われ、男性にまじって、30人の女性受講者もなれない手つきで、真剣に操作し火を消していました。

女性も防火講習で特訓



地域のスポーツ活動

鷹巣地区



へももれなく参加と、なかなか意欲的です。十一月は走り納めの記録会、その後カラオケ大会で一年を締めようになっています。

鷹巣老人クラブ

高齢者の健康づくりがさげばれている昨今、鷹巣老人クラブの活動が急に活発になってきました。土曜日の歩こう会に参加する会員は大幅に増えてきているし、町民ハイキング等も過半数が高齢者の方で占めました。また、毎週日曜日のゲートボール教室は、大変熱心に開かれています。十一月には、老人クラブのリーダーが中心となって、全町のゲートボール移動教室も行われる予定です。

町内スポーツクラブ

スポーツの頂点を高めるのが、種目別のスポーツクラブと言うならば、底辺を拡げるのは、多種目型の町内（部落）スポーツクラブではないかと思っています。

旧鷹巣町には、生活スポーツを志向する町内単位の団体が十団体以上もあります。これらは技能の向上や勝敗は二の次にして、まずグループの親睦と個々の体力づくりを主に、ひいては町内全体の融和を図ることを目的とした、スポーツを通して町内づくりをめざしている団体です。

いま旧鷹巣地区は、点から線、線から面へ、そして見るスポーツから行うスポーツへと、地域全体にその輪が広がってきております。

ドーナツがデコレーションになり、いったん走り始めた大型船たかのす丸は、安定した航海を続けるものと期待しています。

ふるさと人物伝 13

そう ま えい じ
相馬 栄治

一八七二—一九五二

大町一の二二（旧仲町）に高い石垣塀の屋敷がある。門を入ると高い樹木に囲まれたカワラぶきの立派な家がある。明治から昭和の戦前まで、大富豪として近郷に名をとどろかした相馬家の大邸宅である。

栄治は明治五年十一月、相馬友吉の長男として生まれた。明治二十一年、十七歳で上京し、東京英語学校、東京物理学校、慶応義塾学校等に学び、米穀取引員となる。

やがて彼は自分で店を開き、お金をたくわえ、相場をよく研究し大もうけをする。当時、小学校長の月給が百二十円程度であったので、彼の財産が三百万円ということで、世間の人々は



目を白黒させて驚いたものであった。しかも、東京市場での米の相場は相馬栄治の手の打ち方で大きく左右されるということ、その実力は全国的におそれられていた。

彼は「唯一人之力」を座右の銘とし、常に独立独歩の精神で事に当り、他人を頼らず、自らの判断力と実行力を唯一の頼みとして日本財界に大きな力を発揮した。

そして郷里鷹巣に豪壮な家を建て、広い耕地を手に入れ大地主になった。戦後の農地改革でその土地は耕作者の所有になったが今でも「相馬田」と呼ばれている所が方々にある。

彼はその財力で公共のためにつくすことを忘れなかった。昭和初期、鷹巣町立実科女学校（鷹巣高校の前身）校舎建築費として一万円を寄付した。この額は今では数千万円に相当する。

また、警防団への多大な寄付、浄運寺に山門寄贈、その他数々、町の発展のために大きく貢献しその功労で紺授褒章を賜る。

小説「チャタレー夫人の恋人」の名裁判官相馬貞一氏、弁護士相馬準一氏兄弟は、黒沢の大川家出身であるが、彼の甥に当り相馬家へ養子になった方である。

（資料、「鷹巣郷土誌」および二階堂善三氏談による）

中央公民館長 長崎 久

鷹巣町内スポーツ振興会
昭和五十一年、停滞している旧鷹巣地区のスポーツを盛り上げるため、振興会が結成されました。

十月十日の町民体育祭で、旧鷹巣地区は念願の準優勝を果し、参加者は心底より喜んでいました。それもそのはず、この度の成績は旧鷹巣町一本になって以来、初めての総合二位獲得でした。大世帯だけに何をやるにも全体に行きわたらず、ドーナツ現象と言われながら、関係者は選手集めに人一倍難儀をしています。

主な行事としては、野球、バレーボール大会がそれぞれ春秋二回盛大に行われています。このほか、目玉行事として「ばりじよっ」があります。これは元旦午前零時を期し、米代町通りを境に町を二分しての東西対抗綱引き大会です。正月行事の少ない旧町に、新しい名物加わりました。

鷹巣走ろう会

この会が誕生したのは昨年で、発足してまだ日は浅いが、着実に歩み続けてきております。

年間事業は、四月の中央公園での記録会が皮切りで、毎週土曜日には練習会を行い、各種駅伝大会

みんなの広場



おおけたで

高さ2mにもなる。あざやかな紅色が美しい。中国原産で庭に植えられる。

(理科センター・阿部達雄先生)

産業人の文化

元町九島 武雄(54)



文化という言葉は、いつも言い慣れ聞き慣れている

が、「文化とは」と反問されると適確に答えにくい。それほどその内容は複雑で多岐にわたる。文化生活というとなんとなくバラ色のあこがれを感じるが、逆に生活文化となると途端に頭をかかえ込むことになる。

どんな人でもまず食うことが先決である。そのため数えきれないほどの種類の仕事がある。それは自分一人のための仕事ではなく、社会全般に役立つ仕事である。これが職業である。社会全般のためとなると一人一人の心の豊かさが要求される。心を豊かにするには心の食べものが必要である。それが文化ではないかと思う。つまり物と心の調和が大事なのだ。昨年から町の産業祭が開かれていて、この地域の産業の現状を、まず皆で確認することが大事だというのである。その中から問題点を探り出し、どう対応するかを検討するのが今後の課題である。通常、生産物の需要には限界があるので、他の地域との間に棲ま

わたしのおとうさん

わたしのおとうさんは、いんさつのごとをされています。ときどきおそく帰ってくるときもあります。

おとうさんは、わたしがいいなものにさわったりすると、こわいかおをしておこります。



東小学校2年

藤嶋 奈美子

でも休みの日などは、どこかへつれていってくださるので、とてもいいおとうさんです。

広報ののり

電気毛布

そろそろ、電気毛布を使うシーズンですが、電気毛布で一番傷みややすい部分は、発熱線です。毛布を折りたたんだまま使っ

じい競争が生まれる。こういう厳しい環境の中にと文化など別世界のこのような気がしてくる。一般に、寝てもさめても仕事一筋ということが産業界では大事なのだと言われる。確かに産業人が文化活動をすれば、仕事で満足に出来ないことが多い。然しこの場合に使われる文化の意味は狭義である。

ある人が仕事一筋に生きて、いつか自分自身を振り返ってみた時、フット何とも言いようのない寂しさを感じたとしたら、その人は自分の生き方についてもう少し工夫すべきであったな...と思うだろう。私も産業に携わる者にとって、文化というのは生き方を工夫することなのかも知れない。

たり、シワを伸ばさず、長い間使っている、発熱線が損なわれ、温度調節がうまくいかなります。発熱線そのものは、縦横それぞれ三千回の折りたたみに耐えるようにつくられています。長もちさせるためには、しまう時にきちんとしわを伸ばしてたたみ、ベットのうにかけである場合

も、起きた時、シワを伸ばしておくという注意が必要です。電気毛布の修理部品の保有年数は六年で、これが耐用年数の目安ですが、正しく扱うと十年は持ちます。反面、使い方を誤れば二、三年で寿命が尽きることもあるようです。

たかのす文芸

あじさい

西小学校四年 長崎純子

小さい花がたくさんあつまり

まりのようにふくらんだあじさい

一つ一つの花が

まほうをかけたように色がかわっていく

ふしぎな花

雨がふるとむらさき色がこくなって

ピカピカ光ってくる

まるで「つゆ」をよろこんでいるようだ

お知らせ



一線美術会委員 九島素二氏

十一月の健康相談

十一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十一日と二十日です。
時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

むし歯予防と家族計画指導は、四日です。
時間は、午前十時から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、九日と十六日です。
時間は、午前九時から午後三時まで。

まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中毒について。

時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも鷹巣町中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、十九日と五十六年四月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、十九日と五十六年七月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時半まで。

三歳児健康診査は、十二日と五十三年九月、十月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時まで。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。※場所は、いずれも鷹巣保健所で

予防接種

生後二十四月から四十八カ月(五十二年十一月二十六日から五十四年十一月二十六日)までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は二十六日、鷹巣地区の方は二十七日に行います。
受付時間は、午後一時から二時半まで。鷹巣町中央公民館ホールとなっています。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

結核一二次検診

都合により受診できなかった方を対象に、十一月九日から二十日まで、結核二次検診を実施いたします。検診料は、無料です。

▽11月9日 三ノ渡・黒森・松沢・明利又・上舟木・与助信(三ノ渡会館) 午前九時三十分～十時、七日市・根木屋敷・妹尾館・中畑・大畑・葛黒・横淵・岩脇・吉野・品類・深沢・吉ヶ沢・下舟木(七日市基幹集落センター) 午前十時三十分～正午

▽10日 湯ノ岱・坊山・四渡・小森・中屋敷(小森会館) 午前九時三十分～十時三十分 脇神・上野・藤株・小摩当(脇神会館) 午前十一時～正午、舟場・川口・小ヶ田・湯車・南鷹巣・高村岱・堂ヶ岱(舟場会館) 午後一時～二時三十分

▽11日 摩当・田沢・大沢・李岱(摩当生活センター) 午前九時三十分～十時三十分 太田・高野尻・掛泥(太田児童館) 午前十一時～正午 糠沢・向黒沢・岩谷・二本杉・大畑(糠沢会館) 午後一時～二時三十分

▽13日 前山・黒沢(前山会館) 午前九時三十分～十時三十分 今泉(会館) 午前十時五十分～十一時三十分 深閑・相善町・羽立・上町・大町・

街道町・新屋敷町・緑ヶ丘・蟹沢(坊沢公民館) 午後一時～三時
▽16日 下町・大堤・前野・昭和・上町・小田・田子ヶ沢・松原(上町児童館) 午前十時～正午 田中・新田中・南田中(田中生活センター) 午後一時～二時三十分
▽17日 18日 全町(鷹巣町中央公民館) 午前九時三十分～十一時三十分、午後十二時三十分～三時

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

十一月は、▽六日 沢口・七日市地区
▽十三日 栄・高野尻地区
▽二十七日 綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

県民手帳が入荷

昭和五十七年用秋田県民手帳が入荷しましたので、予約をした方は役場企画係で、代金三百円と引きかえにお受け取りください。
なお、手帳の残部がありますので、予約していない方でもご希望の方はおいでください。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
▽元町 三沢ミサ子さんから亡夫

博美さんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽田子ヶ沢 高橋ミチエさんから亡夫敬吉さんの香典返し
二〇、〇〇〇円



誕生おめでとうございます

10月1日～10月15日

田村 洸輝(茂美 二男) 岩坂
成田 征輝(藤郎 二男) 深閑
藤島由美子(勝正 三女) 下町
新林 郁実(義男 長男) 前野
花田 慎司(栄衛 二男) 掛泥
熊田 優子(進 二女) 前山
田村 嘉規(一夫 長男) 岩坂
細田 大資(正夫 長男) 前野

二人の前途を祝福いたします

神 成 正 教 小森
佐 藤 祐 子 若美町
相 馬 章 夫 元町
田 原 恵 子 五城目町
三 沢 孝 悦 松原
成 田 桃 子 米代町
堀 部 純 一 葛黒
佐 藤 フミ子 小森
三 国 修 司 材木町
武 藤 せい子 大館市
田 村 貞 美 東京都
岩 谷 由紀子 下町

おくやみ申しあげます

畠山 貞助(67歳) 昭和
熊谷 誠悦(41歳) 前山
高橋 敬吉(55歳) 田子ヶ沢